

戦場ヶ原



そとの保育園は交流園で行く戦場ヶ原は初めてでした。前半日と後半日に別れ、4園ずつ一緒に歩くとのこと。「リズム交流をしている仲間とリズムじゃないところで会うなんて、なんか不思議だね」子どもも大人もワクワクして迎えた5月16日でした。

当日は前日の夜の雨が残るか心配したものの、バスで集合場所の湯滝に到着すると雲が晴れてきて、子どもたちの運

の良さに感心しました。

湯滝で合流し、挨拶してから戦場ヶ原散策スタート。前の方で「あの木はクマが寝たあとがある」など他園の大人が話している声に耳を傾けてみたり、遊歩道の小道を連なって歩きながら「子どもがつながっていて面白いね」と言ったり、戦場ヶ原の言い伝えの看板を読むと「神様もケンカするんだね」などすべてのことに興味津々。

遊歩道をずっとスキップで進んでいた子も、流石に帰りのバスは楽しい思い出とともに夢の中でした。



たんぼと稲刈り



たんぼ保育園では、年長の祖父母が行っているたんぼに稲を植えそして稲刈りを体験してきました。片道36kmもある距離を移動して、一本一本心を込めて「大きくなあれ」と植えました。また幾つかの苗を貰い、園でも稲がどの位大きくなっているのも調べました。そして、祖父母のたんぼで鎌を持ち、稲を刈

り減多に乗る事も出来ないコンバインにも乗せて貰いました。子どもたちはとても嬉しそうでした。

園での稲を自分たちで刈り、もみ殻をとりお米作りの大変さを感じ自分でおにぎりを作り大切に味わいました。



宝篋山～山登り まつぼっくり保育園



年長になって3回目の山登りで、はじめての宝篋山に行きました。登っていく途中には、沢や滝、たくさんの木々や立派な根っこ、いくつもの大きな岩などがあり、五感をたっぷりと使い発見を仲間たちにも発信しながら楽しく登っていききました。頂上付近になると大人も息が切れるほど急な傾斜でしたが、自分の目を見て一步一步踏ん張って登っていく子どもたちにたくましさを感じました。ダウン症のAくんも、自分で喜んで歩き出しましたが、時折立ち止まったり、しゃがみ込んだりすることもありました。傾斜の急な所等は父の力を借りながらも、仲間と一緒に大好きな電車のリズムでつながって

歩いたり、森の小人の歌で気持ちが前向きになって歌って歩いたり、仲間同士励まし合いながら楽しく登っていくことができました。てっぺんについたときはみんなで大喜びし、筑波山や霞ヶ浦・牛久大仏・富士山などが見え、素晴らしい景色に感動しました。達成感にあふれた山登りとなりました。



川遊び



つくしんぼ保育園のすぐ近くには「鮎川」が流れていて、川のせせらぎが聞こえ自然豊かです。今年の夏はとて暑かったので、川の冷たい水での水遊びをたくさん行いました。水の流れに身をまかせ遊んだり、少し深さのあるところで飛び込みをしたり、岩の滑り台やしぜんの地形を生かして遊び、カニ探しを楽しんだりと同じ川だけど場所により遊びも変わり、子どもたちは心も身体も解放され川遊びを満喫した夏でした。



動物園 あおぞら保育園



子どもたちは動物が大好きで、保育園で飼っている「うさぎ」や「ヤギ」とも仲良しです。そこで、全園児が日立市の「かみね動物園」に行きました。

3日間に分けて行ったので、年齢に応じてじっくりと動物たちと触れ合うことができました。更に、年長児は栃木県の「那須どうぶつ王国」に行き、自然に近い環境

で生活している動物を間近に見てきました。柵のない大空を飛び、鳥本来の姿を見ることができるバードショーでは、頭の上すれすれを飛んでいく鳥に、迫力と驚きを感じていました。じっくりと動物を見てきた子どもたちは、保育園に帰ってくると、思い思いに絵に描いて感じたことを表現していました。



裏磐梯合宿 野いちご保育園

参加園 はなのわ保育園 たんぼぼ保育園 野いちご保育園 ひばり保育園（日帰り）

4つの保育園で2泊3日の山合宿を行いました。紅葉も始まる中、五色沼、磐梯山、デコ平、檜原湖等々。大自然の季節の移り変わりを肌で感じながら、とても気持ちよく歩くことが出来ました。食べられる木の実(グミ、アケビ等)や甘い香りのする葉っぱなど自然からの宝物を見つけながら楽しんでいました。

今年は特にクマ出没などの心配もあり情報収集、クマ対策をしながらの山登りとなりましたが、子供たちは大自然から多くのものを学び、たくさんの達成感を味わいながら心身ともに成長を感じることが出来た合宿となりました。



リズム合宿から運動会へ ひばり保育園



9月に交流園との2泊3日のリズム合宿を行い、たくさんの友だちの姿に刺激を受け自分も「もっとステキになりたい」という気持ちで取り組む姿がありました。しかし園に戻ってから運動会の取り組みが始まると、すぐにできてしまう子はあきってしまう、なかなかできない子はいじけてしまうなど気持ちの差が大きく感じられました。ある日、いつも苦戦していた子が一人でできた時「毎日練習したからできた！」とうれしそうに言い、友だちも「すごい」「がんばったからだね」と一緒に喜んでくれました。すると今まであまり気持ちが入らずにいた子どもも真剣に取り組むようになり、できる子はコツを教えるなど「仲間」と取り組むようになってきました。諦めず何度も挑戦し「できた」が実感できたことで、気持ちにも大きな変化が生まれた一つの出来事でした。



土岳山～山登り はなのわ保育園



11月26日、27日の2日にかけて高萩市にある土岳に登ってきました。参加園はあおぞら保育園、たんぼぼ保育園、つくしんぼ保育園、はなのわ保育園、野いちご保育園の5園でした。寒さが心配されていた26日も登ってみれば日が差し、あちらこちらの紅葉が赤く色づいて自然に「きれい」という子どもたちの声が聞かれました。土岳は大人もロープを使って登る難所もありますが、子どもたちは自分たちの手と足を巧みに使って容易に登っていき姿を見てたくましく感じました。27日は前日の雨でしっとりした道で頂上は雨がパラパラの天気でしたが、しっかりした足どりで登りきったことで満足の表情を浮かべていた子どもたちでした。

